

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム南十字星

作成日 平成22年5月5日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	2	いきいき百歳体操の頓挫（近隣の防災センターで行われることとなり、参加者が極端に減少した為）後より、事業所として地域との交流がほとんど無い状態となっている。	地域との交流が当たり前出来る環境にする	町内会への入会。 地域住民が参加可能な事業所が中心となった行事の企画、運営を行う。	6ヶ月～1年
2	10	職員と家族、家族間の交流の少なさ	一部の職員だけではなく、全職員と家族、家族間の交流を促進し、忌憚なく意見交換が出来る環境を目指し、まずは全職員と家族の関係性の構築を図る。	家族と入居者とが参加できるバスレクを企画する。	1年
3	8	まさに問題を抱えた入居者がいる為、職員の虐待、身体拘束防止の観点以外にもどのようにすれば入居者の権利を擁護できるかについて全職員の認識を統一し知識を深める必要がある。	全職員の権利擁護についての知識を深める	外部講師に依頼し、施設内研修の年間計画に組み込み定期的に講義してもらおう。	1年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。